

## 令和2年8月 斐伊川水系水質情報

令和2年8月(宍道湖:4日・中海:6日採水)				単位:mg/l(Chl-a: µg/l)						
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.1	△	平年並み	3.4	△	平年並み	4.8	△	平年並み
全窒素	上層	0.61	△	平年並み	0.37	○	良好(平年並み)	0.40	○	良好(平年並み)
全リン	上層	0.044	△	平年並み	0.043	△	平年並み	0.055	△	平年並み
Chl-a	上層	30	△	平年並み	7.7	△	平年並み	12	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,070	○	やや低い	5,300	○	やや低い	4,020	○	やや低い
	下層	1,080	○	やや低い	17,200	△	平年並み	9,650	△	平年並み
溶存酸素	上層	9.8		平年並み	8.1		やや低い	10.6		平年並み
	下層	8.1		平年並み	2.6		平年並み	5.8		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.9	横ばい	3.5	横ばい	4.9	横ばい
全窒素	上層	0.40	上昇	0.32	横ばい	0.46	横ばい
全リン	上層	0.041	横ばい	0.033	やや上昇	0.059	横ばい

宍道湖の透明度は先月同様1.4mと横ばい。中海の透明度は2.3mから2.1mと横ばい。米子湾の透明度も1.5mから2.0mとやや上昇している。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値+標準偏差値 10年間平均値	↑	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	↓	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%